

各界からの メッセージ

大阪市立大学大学院
工学研究科 客員教授
食品安全ネットワーク 最高顧問
米虫 節夫

オラクルひと・しくみ研究所
代表
小阪 裕司

一般社団法人 消費者市民社会をつくる会
理事長
阿南 久

東京大学大学院
農学生命科学研究科
教授
中嶋 康博

東京農業大学
名誉教授
小泉 武夫

同志社大学 心理学部
心理学科
教授
中谷内 一也

日本消費生活アドバイザー・
コンサルタント協会
常任理事
古谷 由紀子

株式会社リビングくらしHOW研究所
主任研究員
今野 直子

麗澤大学
経済学部長
高 巖

米虫 節夫氏からのメッセージ



大阪市立大学大学院
工学研究科 客員教授
食品安全ネットワーク 最高顧問
米虫 節夫
(こめむし さだを)

食品の安全・安心は、製造・加工を担当する部分のみでは保証できない。ISO22000 は、フードチェーン全体でのコミュニケーションを求めている。FCP は、正にその実践といえよう。一次生産や流通も含めた幅広い活動を希望する。

小阪 裕司氏からのメッセージ



オラクルひと・しくみ研究所

代表

小阪 裕司

(こさか ゆうじ)

ちゃんとしたことをやっている食品事業者が認められ、正当な対価を得られる仕組みを作る。FCP のこの理念に深く共感しています。今、消費者の感性は、誠実な事業者との“絆”を求めています。そして豊かな生活作りを協働したいと願っています。その旗頭となることを期待します。

阿南 久氏からのメッセージ



一般社団法人 消費者市民社会をつくる会

理事長

阿南 久

(あなん ひさ)

“消費者との協働”の構築！ 消費者が誕生し、本格的な消費者新時代がスタートしました。その意味は、消費者が市場において企業と対等の存在として役割を果たしていく時代の到来ということです。商品のみならず企業運営にも消費者が積極的に関われば、消費者のニーズにマッチしたものが生まれ、企業も発展します。こんなFCPを進めましょう！

中嶋 康博氏からのメッセージ



東京大学大学院
農学生命科学研究科
教授

中嶋 康博

(なかしま やすひろ)

FCPの身上は協働と進化。その柱である「協働の着眼点」は多くの人の想いと協力から生まれました。次はこれをどう育てるかです。まずどんどん使っていただく。そして気になったところはどんどん手直しする。この作業を積み重ねることで皆さんと一緒に「協働の着眼点」をしっかりと進化させていきたいと思います。

小泉 武夫氏からのメッセージ



東京農業大学

名誉教授

小泉 武夫

(こいずみ たけお)

FCPを推進することは、これからの日本に生きる全ての人たちが、健全で快適な生活を食から構築することにつながるのだと思います。

中谷内 一也氏からのメッセージ



同志社大学 心理学部
心理学科
教授

中谷内 一也

(なかやち かずや)

消費者の安全・安心がいわれませんが、事業者にも指針や自信が必要であると思います。FCP が両者に貢献する役割を果たすことができればと期待しています。

古谷 由紀子氏からのメッセージ



日本消費生活アドバイザー・
コンサルタント協会
常任理事

古谷 由紀子

(ふるや ゆきこ)

「協働の着眼点」は、事業者の主体的な取組みを促進するだけでなく消費者との協働の可能性にもつながる仕組みです。食の信頼向上は事業者だけでは解決できません。関係者がともに力を合わせ、未来世代の持続的な発展につながっていくことを期待します。

今野 直子氏からのメッセージ



株式会社リビングくらしHOW研究所

主任研究員

今野 直子

(いまの なおこ)

日頃は、主婦の声を企業・行政に、企業・行政のメッセージを主婦に発信する仕事をしていますので、FCP では“フツの主婦感覚、”を大切に発言しています、私自身リアルな主婦・母親の一人としても。消費者は、事業者と敵対するのではなく、信じて、どんどん買いたいはず。FCP の活動はきっと日本を元気にします！

高 巖氏からのメッセージ



麗澤大学

経済学部長

高 巖

(たか いわお)

FCP では、色々な取り組みが同時に進んでいますが、FCP は、食への信頼を高めていくことに主眼があるわけですから、これにより、国民の食に対する信頼が高まるのかどうか、という観点から、取り組み内容を絞り込んでいく必要があると思います。具体的な成果が出てくることを心より願っております。